

放射線診断・IVR 科レジデント研修カリキュラム

画像診断／IVR 研修

研修目的

悪性腫瘍を中心とした画像診断と、IVR 手技の修練

研修目標

1. 悪性腫瘍の画像診断
2. 合併する各種の疾患の画像診断
3. 造影剤についての知識と副作用対策を学ぶ
4. 悪性腫瘍に対する IVR 治療技術の修得

年度別到達目標

1年目到達目標

下記の臨床研修内容の習得、実践

2年目到達目標

一年次の臨床修練内容のさらなる質的向上を目指す。

臨床における判断、つまり次に何をすべきか、何が必要かを判断できる能力を開発する。

指導体制

1. 指導医師は5名(部長と医長)

資格: 日本医学放射線学会・専門医(診断)、日本核医学会専門医

2. 各種画像の読影／診断について指導医が個々にチェックをしていく。
また IVR については術者あるいは助手として修練していく
3. 院内／院外のカンファレンス、学会等に参加し症例を供覧して発表する

研修内容

1. CT、MRI、PET/CTを含む核医学検査の実施と読影をし、指導医のチェックを受ける
2. 造影剤の使用法、適応、リスク、副作用への対処について学ぶ
3. MRI の各種撮像法の特徴と目的に合わせた撮像法を学ぶ
4. IVRの基礎的な操作
5. 画像ガイド下、ドレナージ等の基本的な操作を学ぶ
6. 院内／院外のカンファレンス、学会等への出席

研修評価方法

自己評価と指導医の評価にて行う。

最終改訂：令和4年3月16日